

In Vivo Imaging System 技術セミナー

- IVIS Lumina II, PerkinElmer -

日時：平成31年3月7日（木）13:30～14:30

会場：東北大学加齢医学研究所 国際会議室

現在、共通機器として設置のIn vivo 発光/蛍光イメージングシステム“IVIS Lumina II”に関して、システムの概要及びアプリケーションについての技術セミナーを開催いたします。

In vivo 発光/蛍光イメージングは、生体内における細胞や分子の挙動、さらにはその機能を非侵襲的に高感度且つ簡便に画像化できるテクノロジーです。蛍光たんぱく質や多数のプロープの開発により、癌や再生医療、小動物脳解析、幹細胞分化、感染症、遺伝子導入、遺伝子治療、薬物動態、動脈硬化、心血管・肺疾患、関節炎など近年では小動物を用いたin vivoイメージング研究が盛んになっています。

ご興味のある方は、是非ご参加ください。

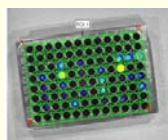
■セミナー

3月7日（木）13:30～14:30

申込締切：
2/28（木）

参加費：無料

「光イメージングシステムIVISの原理と最新アプリケーション」

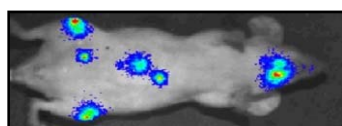


※セミナー後、改めて日程調整を行ったうえで、加齢医学研究所動物資源実験棟にて、機器取扱い説明会を実施します。詳細は別途ご案内させていただきます。

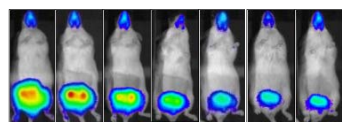
講師：堀内 真千子（住商ファーマインターナショナル株式会社）



IVIS Lumina II

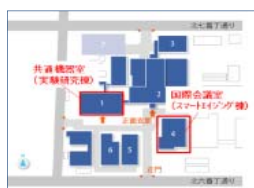


がん転移モデル

PSA-luc Tgマウス：
テストステロン濃度の経時変化

IVIS Lumina IIの特長

- ・高感度発光イメージング
- ・マウス3匹同時測定
- ・ユーザーフレンドリーソフトウェア（Living Image）
- ・加温式ステージ（モーター駆動）
- ・Excitation Filter 10枚、Emission Filter 4枚を搭載
- ・がん研究、感染症、移植・再生医学分野、遺伝子発現のモニタリング等多岐に渡るアプリケーション事例



【講習会・お問合せ】

加齢医学研究所 共通機器管理室
鍛冶、吉田
TEL: 022-717-8455、星陵(93)8455
Email: cic-admin.idac@grp.tohoku.ac.jp

【製品お問合せ】



・住商ファーマインターナショナル株式会社
バイオサイエンス事業部
担当：角田（かくた）
TEL: 03-5220-1520
E-Mail: bioinfo@summitpharma.co.jp
・株式会社 南部医理科 菊地 健一
TEL/FAX: 022-797-3337/022-718-9880
Email: kikuchik@nanbu-irika.com

- ※ 学生・教員、どなたでも参加できます。
- ※ 駐車場はありませんので、キャンパスバス等をご利用ください。
- ※ 会場準備の都合上、事前申し込みをお願いします。席に余裕のある場合は当日受付も可能です。